

令和3年 第1回西予市議会定例会産業建設常任委員会会議録

- | | | | |
|----------------------|------------------------|--------------|--------|
| 1. 開催日時 | 令和3年2月25日 | 1. 会議に付した事件 | 別紙のとおり |
| 1. 開催場所 | 西予市議会第3委員会室 | | |
| 1. 開 会 | 令和3年2月25日
午前 8時56分 | 1. 会 議 の 経 過 | 別紙のとおり |
| 1. 散 会 | 令和3年2月25日
午前 11時25分 | | |
| 1. 出 席 委 員 | | | |
| 委員長 | 井関 陽一 | | |
| 副委員長 | 信宮 徹也 | | |
| 委員 | 宇都宮久見子 | | |
| 委員 | 宇都宮俊文 | | |
| 委員 | 竹崎 幸仁 | | |
| 委員 | 森川 一義 | | |
| 1. 欠 席 委 員 | | | |
| | な し | | |
| 1. 出席説明員 | | | |
| (産業部) | | | |
| 産業部長(兼)生活福祉部産廃処理施設担当 | | | |
| 部長 | 酒井 信也 | | |
| 林業課長 | 中城 多喜恵 | | |
| 林業課課長補佐 | 酒井 淳二 | | |
| 林業課係長 | 大塚 洋平 | | |
| 農業水産課長 | 三瀬 計浩 | | |
| 農業水産課課長補佐 | 稲垣 国弘 | | |
| 農業水産課課長補佐 | 河野 貴之 | | |
| 農業水産課課長補佐 | 村上 英治 | | |
| 農業水産課係長 | 井上 誠教 | | |
| 農業水産課係長 | 松本 幸祐 | | |
| 農業委員会事務局長 | 兵頭 健二 | | |
| 農業委員会事務局次長 | 和氣 右記 | | |
| 経済振興課長 | 上口 等 | | |
| 経済振興課課長補佐 | 浦田 和喜 | | |
| 経済振興課課長補佐 | 和気 伸二 | | |
| (建設部) | | | |
| 建設部長 | 清水 昭広 | | |
| 上下水道課長 | 松下 徳隆 | | |
| 上下水道課課長補佐 | 大塚 修司 | | |
| 上下水道課課長補佐 | 上甲 敬一 | | |
| 建設課長 | 三瀬 文丈 | | |
| 建設課課長補佐 | 菊池 彰真 | | |
| 建設課課長補佐 | 安田 司 | | |
| 1. 出席議会事務局職員 | | | |
| 書記 | 日野 あかり | | |

本日の会議に付した事件

- 議案第13号 令和2年度西予市一般会計補正予算（第12号）
- 議案第17号 令和2年度西予市農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）
- 議案第18号 令和2年度西予市水道事業会計補正予算（第1号）
- 議案第19号 令和2年度西予市簡易水道事業会計補正予算（第1号）
- 議案第20号 令和2年度西予市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 議案第34号 林道古屋敷線（遊子谷地区）災害復旧工事変更請負契約について

(開会 午前8時56分)

○信宮副委員長

ただ今から産業建設常任委員会を開催いたします。

それではまず最初に井関委員長より挨拶があります。

○井関委員長

挨拶を行う。

○信宮副委員長

それでは続きまして酒井部長より挨拶をお願いしたいと思います。

○酒井部長

挨拶を行う。

○信宮副委員長

それでは、これよりの進行は井関委員長が行います。お願いいたします。

○井関委員長

それでは早速であります、林業課から行いたいと思います。議案第13号「令和2年度西予市一般会計補正予算(第12号)」につきまして、中城課長の説明を求めます。

○中城林業課長

それでは、議案第13号「令和2年度西予市一般会計補正予算(第12号)」の林業課所管分について御説明いたします。歳出から御説明いたします。また、歳入につきましては、特定財源がある場合は、別表の歳入予算資料に事業ごとに記載しておりますので、あわせてお目通しをお願いいたします。

補正予算書の49ページをお開きください。6款2項2目林業振興費、事業概要欄1行目、林業振興費、林業振興庶務事業に係る補正予算について御説明いたします。補正額は22万8000円の減額です。新型コロナウイルス感染症の影響により、出張の取りやめ等による不用額の減額補正を行うものです。

同じく補正予算書49ページ、2目林業振興費、事業概要欄2行目、森林整備担い手確保育成対策事業に係る補正予算について御説明いたします。補正額は、補助金283万円の減額です。林業従事者の労働安全衛生の充実、技術及び技能の向上、福利厚生の実施を図るために、県と市が事業体へ補助する事業です。今回、実績により補助金額の減額補正を行うものです。特定財源といたしまして、森林整備担い手確保育成対策事業費県補助金

246万円が減額となります。

同じく補正予算書49ページ、2目林業振興費、事業概要欄3行目、林業研究グループ育成事業に係る補正予算について御説明いたします。補正額は、補助金9万3000円の減額です。市内6つの林業研究グループに対して、経営研究及び振興を目的とした組織の育成を図る事業です。今回、実績見込みによる減額補正を行うものです。

同じく補正予算書49ページ、2目林業振興費、事業概要欄4行目、特用林産振興事業に係る補正予算について御説明いたします。補正額は、補助金44万1000円の減額です。しいたけ生産者の所得と生産意欲の向上を図り、産業の振興と持続的な産地形成を構築する事業です。今回、実績により減額補正を行うものです。

同じく補正予算書49ページ、2目林業振興費、事業概要欄5行目、高性能林業機械導入事業に係る補正予算について御説明いたします。補正額は、補助金2168万1000円の減額です。国内に滞留する輸出向けの大径原木を付加価値の高い木材製品に加工するため、施設の整備に要する経費を補助する国の補助事業です。今回入札減少金が出ることにより補助金額の減額補正を行うものです。特定財源といたしまして、大径原木加工設備整備緊急対策事業費県補助金2168万1000円が減額となります。

同じく補正予算書49ページ、2目林業振興費、事業概要欄6行目、木育推進事業に係る補正予算について御説明いたします。補正額は8万8000円の減額です。新型コロナウイルス感染症の影響により林業教室開催校が減少したため、講師謝金等の減額補正を行うものです。特定財源といたしまして、森林環境譲与税繰入金8万8000円の減額となります。

同じく49ページ、2目林業振興費、事業概要欄7行目、森林経営管理制度事業に係る補正予算について御説明いたします。補正額は122万3000円の減額です。新たな森林経営管理制度で取り組む環境林整備委託面積の減少及び公用車購入時の入札減少金等による減額補正を行うものです。特定財源といたしまして、森林環境譲与税基金繰入金122万3000円が減額となります。

続きまして、補正予算書49ページをごらんください。4目造林事業費、市有林管理事業に係る補正予算について御説明いたします。市有林管理道

補修の実績見込みによる重機借上料等の減額補正を行うものです。

続きまして補正予算書の66ページをお開きください。13款2項1目基金費、事業概要欄3行目、森林環境譲与税基金事業に係る補正予算について御説明いたします。補正額は5万5000円の増額です。今年度、国より譲与されます、森林環境譲与税の変更に伴い、森林環境譲与税基金への積立金を増額補正するものです。特定財源といたしまして、森林環境譲与税5万5000円が充当されます。

以上で林業課所管に係る3月補正予算の内容説明を終わります。御審議のほどよろしく願います。

○井関委員長

中城課長の説明は終わりました。質疑のある方は挙手の上、願います。ございませんか。

○森川委員

造林事業費の市有林管理事業は、どこの委託となるのでしょうか。

○中城林業課長

今回減額補正した分につきましては、重機借上料ですので委託に出してない分です。森林整備の委託につきましては、入札によりまして株式会社エフシーが間伐事業は行っております。

○井関委員長

ほかにごございませんか。ないようですので質疑を終結といたします。

お諮りいたします。議案第13号「令和2年度西予市一般会計補正予算（第12号）」林業課所管分につきまして、可決決定することに賛成の委員の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

挙手全員でございます。よって当委員会としては、可決決定することに決しました。

暫時休憩いたします。（休憩 午前9時8分）

○井関委員長

再開いたします。（再開 午前9時9分）

議案第34号「林道古屋敷線（遊子谷地区）災害復旧工事請負契約」について、中城課長の説明を求めます。

○中城林業課長

それでは、議案第34号「林道古屋敷線（遊子谷地区）災害復旧工事変更請負契約」について御説明いたします。本工事は、平成30年7月豪雨によ

り路肩が崩壊したため、地域住民の生活道路の機能をあわせ持つ重要な林道として早期復旧を図る必要があることから、令和2年第1回定例会において議決をいただきまして、請負金額2億2553万5000円で富永建設有限会社代表取締役富永祥一氏と契約を締結し、令和3年3月末の完成に向け工事を進めているところでございます。本工事におきまして、崩壊土砂が想定よりも少なかったこと、また、崩壊土砂の撤去後、支持地盤の確認試験を行った結果、想定より地盤の支持力が高く、区域装工が不要となったことなどから、工事請負費1533万5000円を減額し、請負金額を2億1020万円とする工事変更請負仮契約を、去る令和3年2月19日に締結しましたので、議会の議決を求めるものでございます。

以上で内容説明を終わります。御審議のほどよろしく願います。

○井関委員長

中城課長の説明は終わりました。質疑のある方は、挙手の上願います。ございませんか。よろしいですかね。以上で質疑を終結といたします。

お諮りいたします。議案第34号「林道古屋敷線（遊子谷地区）災害復旧工事変更請負契約」について、可決決定することに賛成の委員の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

挙手全員でございます。よって、当委員会としては可決決定することに決しました。

暫時休憩いたします。（休憩 午前9時11分）

○井関委員長

再開いたします。（再開 午前9時13分）

議案第13号「令和2年度西予市一般会計補正予算（第12号）」のうち、農業水産課所管分につきまして、三瀬課長の説明を求めます。

○三瀬農業水産課長

それでは、議案第13号「令和2年度西予市一般会計補正予算（第12号）」の農業水産課所管分について御説明いたします。あわせて、配信をさせていただいております、歳入資料も一緒に確認をいただいたと思います。

補正予算書47ページをお開きください。6款1項3目事業概要欄、養蚕振興対策事業に係る補正予算について御説明いたします。補正額は7万

9000円の減額です。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、シルク博物館関係で予定をしておりました出張が中止と決定したことにより、旅費を減額するものでございます。歳入につきましては、歳入資料の①になりますが、特定財源としてふるさと応援基金を充てておりましたので、2万円を減額いたします。

続きまして同じく47ページ、6款1項3目、事業概要欄、担い手育成支援事業に係る補正予算について御説明いたします。補正額は366万6000円の増額でございます。新型コロナウイルス感染症の拡大による売上げの減少など、農業者の経営努力では避けられない事態から経営を守るため、認定農業者に対し、西予市農業経営収入保険支援事業補助金を計上するものでございます。補助金の額につきましては、農業経営収入保険掛金の2分の1以内ということで決定をしております。

続きまして同じく47ページ、6款1項5目農地費に係る補正予算について御説明をいたします。補正額は5127万3000円の減額でございます。事業概要欄、4事業ございますが、経営体育成基盤整備事業で87万5000円の減、関地池地区農業水利施設保全合理化事業150万円の減、水利施設整備事業1097万5000円の減、農地中間管理機構関連農地整備事業341万4000円の減。これらの減につきましては、事業費が確定したことにより減額補正を行うものでございます。

同じく事業概要欄の7行目になりますが、伊勢井谷農道改良事業3450万9000円の減につきましては、平成30年災害の復旧工事を優先して現在進めておりますが、これによりまして今年度中の工事発注見込みが立たなくなったことにより事業費を減額するものでございます。なお、この事業につきましては令和4年度に実施をする予定として計画をしております。

次に歳入につきまして、③からでございますが、経営体育成基盤整備事業につきましては、地方債、旧合併特例債が80万円の減。④関地池地区農業水利施設保全合理化事業につきましては、過疎債を充てておりますので、過疎債を150万円減。水利施設整備事業、同じく過疎債を1100万円の減。⑥農地中間管理機構関連農地整備事業、同じく過疎債を200万円の減。それから、諸収入といたしまして、委託収入、これは県からの委託を受けて事業する分ですが、これが141万4000円の

減。⑦伊勢井谷農道改良事業も3450万円の減となっております。

次に、48ページをお開きください。6款1項7目中山間地域等直接支払制度事業費に係る補正予算について御説明をいたします。補正額は2932万7000円の減額でございます。本事業は、耕作放棄地の発生防止、農地の多面的機能の維持を図る事業でございます。今年度は交付対象面積が減少したことにより事業費を減額するものでございます。歳入につきましては、歳入の表の⑧中山間地域等直接支払制度事業の県補助金が2199万6000円の減となっております。

続きまして同じく48ページ、6款1項9目農業施設管理費に係る補正について御説明をいたします。補正額は81万2000円の減額です。事業概要欄、シルク博物館管理運営事業、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、シルク博物館で予定をしておりました染織講座及びシルクのまちづくり市区町村協議会総会が中止となったことにより、講師謝金、会場借上料を減額するものでございます。歳入については一般財源でございます。

続きまして同じく補正予算書の48ページ、6款1項10目農村環境保全向上活動支援事業費に係る補正予算について御説明をいたします。補正額は918万9000円の減額です。本事業は、農業基盤の維持管理や共同作業の支援を行い、担い手農家の負担軽減と営農活動の維持推進を図る事業でございます。今年度、補助額が確定したことと、取組面積の減少による減額となっております。また、事業対象面積の減によりまして、返還金が生じたことにより補正を行うものでございます。歳入につきましては、表の⑩になりますが、県補助金が690万円の減。諸収入、返還金でございますが、1万4000円の増となっております。

続きまして、同じく48ページ、6款1項11目環境保全型農業直接支援対策事業費に係る補正予算についてご説明をいたします。補正額は265万3000円の減額です。本事業は、有機農業をはじめとする環境保全型農業に取り組む農業者団体等に対して交付金を交付し、地球温暖化防止や生物多様性の保存につなげる事業でございます。今年度、取組面積の減少及び単価の変更によりまして、減額補正を行うものです。歳入につきましては、表の⑪県支出金、県補助金になりますが、187万5000円の減額でございます。

続きまして、補正予算書50ページをお開きください。6款3項2目、事業概要欄、漁業関係各種補助金事業に係る補正についてご説明をいたします。補正額は2161万8000円の増額です。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、厳しい経営状況となっている魚類等養殖業者を支援するため、補正予算を計上するものでございます。これまでも行っておりました魚類養殖等共催支援事業補助金、これにつきましては4分の1以内の補助であったものを3分の2以内に、また、上限100万円であったものを上限500万円に拡充をいたしまして支援をするものでございます。

また、アコヤガイ大量へい死及び新型コロナウイルス感染症の影響により経営が厳しくなっている真珠養殖業者への支援として、西予市真珠養殖経営緊急対策事業補助金により、真珠養殖業の母貝の購入費の2分の1以内の補助を行うものです。

また、あわせまして、事業実績により、八幡浜漁協財務改善支援事業補助金、新規漁業就業者定着促進事業補助金、2事業について減額補正を行うものです。歳入につきましては、一覧表の⑫漁協関係各市補助金、県補助金が80万円の減、繰入金としてふるさと応援基金を充てておりますが、133万円の減となっております。

続きまして同じく50ページ、6款3項2目、事業概要欄、水産関係利子補給事業について御説明をいたします。補正額は268万6000円の減額でございます。本事業は、漁業制度資金を借受けた市内の漁業者及びその組織する団体に対して市が利子補給を支援する事業でございます。今回、各資金利子補給額の確定によりまして減額補正を行うものでございます。歳入につきましては、一般財源となっております。

続きまして、特定財源の組替えについて御説明をいたします。城川支所で実施をしております城川農産加工センター管理運営事業につきまして、今年度、当初特定財源として過疎債を予定しておりましたが、地域振興基金の繰り入れに振り替えるため今回補正を計上するものでございます。歳入の⑭をご覧頂いたらと思いますが、過疎債の1720万円を減額、繰入金として地域振興基金を1700万円増としております。

以上、農業水産課所管に係ります3月補正予算の内容についての説明を終わります。ご審議の

上、ご決定くださいますようよろしくお願い致します。

○井関委員長

三瀬課長の説明は終わりました。

○三瀬農業水産課長

今の説明、1点修正をさせていただいたと思います。1番最後に説明をさせていただきました城川農産加工センター管理運営事業の特定財源について、歳入の表の⑭でございますが、過疎債を1720万円減、繰入金といたしまして、地域振興基金繰入金を1720万円、同額を増額といたします。

○井関委員長

三瀬課長の説明は終わりました。質疑のある方は挙手の上、お願いいたします。

○宇都宮俊文委員

2点ばかり質問があります。

1点目、真珠養殖の補助金ですが、ほんとに早い対応をして頂いてありがとうございます。業者も予想以上に早くやってもらったということでみんな喜んでおりますので、まずは御礼を言わしていただきたいと思います。明浜で多分13件の業者があるかと思うんですが、上限100万円ということはほとんどが200万円以上のアコヤガイを買うとったんですか。ちょっと細かいことですが教えてください。

○三瀬農業水産課長

詳細につきましては、課長補佐からお答えさせていただきます。

○稲垣農業水産課長補佐

私から詳細を説明させていただきます。

先ほど宇都宮委員からありましたように、明浜町の真珠養殖業者さん13業者ございました。今回の補助金の対象になる令和2年における真珠母貝の購入業者につきましては、13業者のうち10業者が購入されております。上限額の100万円の補助を受けられる、200万円以上の母貝を購入された業者につきましては、事前の聞き取りでは5業者の方が上限の100万円に該当する、それ以外の方は購入額の2分の1以内とさせていただくようになっております。

以上でございます。

○井関委員長

ほかにございませんか。

○宇都宮俊文委員

次、中山間の関係ですが、予算書48ページ、

2900万円余りの減額で、面積減と聞いてますが、私も農業やってるんで大体のそこは分かるんですが、大まかに、例えば明浜でどれぐらい減ったとか、三瓶でどれぐらい減ったとかわかれば、全体の何%ぐらい今減ってるんかわかればお願いします。

○三瀬農業水産課長

ただ今のご質問でございますが、今回、中山間で面積が減になった地区につきましては、野村と城川で15協定が減となっております。面積につきましては137ヘクタールが減となっております。全体の割合ですけれども、ちょっと今手元に全体の面積を持ち合わせておりませんので、後で説明させていただいたと思います。

○井関委員長

ほかにご覧いませんか。ないようでしたら質疑を終結といたします。

お諮りいたします。議案第13号「令和2年度西予市一般会計補正予算（第12号）」のうち、農業水産課所管分につきまして、可決決定することに賛成の委員の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

挙手全員でございます。当委員会としては可決決定することに決しました。

暫時休憩いたします。（休憩 午前9時33分）

○井関委員長

再開いたします。（再開 午前9時37分）

議案第13号「令和2年度西予市一般会計補正予算（第12号）」のうち、農業委員会所管分につきまして、兵頭局長の説明を求めます。

○兵頭農業委員会事務局長

それでは、議案第13号「令和2年度西予市一般会計補正予算（第12号）」の農業委員会事務局所管分について、予算書に基づき説明をいたします。

西予市一般会計補正予算書の46ページをお開きください。6款農林水産業費、1項農業費、1目農業委員会費の補正額は30万3000円の減額であります。これは、今年度導入したタブレット8台分の端末代金及びタブレット端末の初期設定、地図データ設定情報入力に関する委託料の入札減による不用額を減額するものであります。

よろしく御審議の上、御決定くださいますようお願い申し上げます。

○井関委員長

局長の説明は終わりました。質疑のある方は挙手の上、お願いします。

（委員長交代）

○井関委員

タブレットを導入されたということなんです。8台の振り分けというか、各町村どのような形でこれを使われているのかお伺いしたいと思います。

○兵頭農業委員会事務局長

タブレット8台分の内訳について御説明いたします。8台につきましては野村、宇和、城川に各2台ずつ、三瓶、明浜に各1台ずつ支所の産業建設課に配置する予定でございます。端末につきましては、当初、早急に導入を予定しておりましたが、端末の機種の問題とか新型コロナウイルス感染症の関係で導入が遅れまして、最終データ入力を終了し導入がされたのが先週の2月19日でございます。ですから本格的な運用は令和3年度からになると思いますけれども、各支所、そのような配分で配置をして、現地確認等の利用にしたいと考えております。

以上で説明を終わります。

○井関委員

台数の割り振りはわかったんですが、このデータは2月19日に入力が終わったということですが、今後それを持っていけばどこの地番のところがどういうふうに使われとるのが簡単にできるようなシステムになってるんですか。

○兵頭農業委員会事務局長

この端末につきましてはGPS機能とGIS機能が入っております。ですから端末を現場に持っていったときには、即時にそのまず位置情報がわかりますし、特に内部にはGISで地図情報が入っておりますので、その地番、地目、地積、所有者等が瞬時に出てきますので、地図情報でそういう確認が出来て、いちいち地図を持ち出して確認しなくてもいいという利便性がございます。

以上答弁といたします。

（委員長交代）

○井関委員長

ほかにご覧いませんか。ないようでしたら質疑を終結といたします。

お諮りいたします。議案第13号「令和2年度西予市一般会計補正予算（第12号）」のうち、農業委員会所管分につきまして可決決定することに賛

成の委員の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

挙手全員でございます。よって、当委員会としましては可決決定することに決しました。

暫時休憩いたします。(休憩 午前9時42分)

○井関委員長

再開いたします。(再開 午前9時45分)

議案第13号「令和2年度西予市一般会計補正予算(第12号)」のうち、経済振興課所管分につきまして、上口課長の説明を求めます。

○上口経済振興課長

議案第13号「令和2年度西予市一般会計補正予算(第12号)」のうち、産業部経済振興課所管分について御説明を申し上げます。補正予算書に沿って、初めに歳出について説明させていただきます。

補正予算書36ページをお開きください。2款総務費、9項企画費、4目卯之町はちのじ事業費、商店街エリア整備事業400万円の減額につきましては、事業について問合せもありましたが、年度内の事業完了が難しく、申請を先延ばしされたことにより、不用額として、新規出店者店舗改修補助金を減額計上しております。これに伴いまして、特定財源の国庫支出金160万円、繰入金216万円を減額するものであります。

続きまして、46ページをお開きください。5款労働費、1項労働諸費、6目地域経済基盤強化雇用等対策費、創業支援実践事業389万円の減額につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、創業支援に係る講座・セミナーなど開催することが見込めないため、報償金75万6000円、印刷製本費19万8000円、チラシ折り込み手数料13万2000円、また、市雇用創造促進協議会が国の委託事業を受託したことに伴う推進事業委託料の精算により、雇用創造推進事業委託料280万4000円を減額計上しております。

続きまして同じページ、ふるさと就業創出奨励事業180万円の減額につきましては、計画より申請実績が見込めないため、不用額として新卒者地域就業支援交付金を減額計上しております。

続きまして50ページをお開きください。7款商工費、1項商工費、2目商工業振興費、経済振興資金供給モデル事業2001万8000円の減額につきましては、事業について具体的な問合せがないため、不用額として委員報酬1万8000円、投資及び出資

金2000万円を減額計上しております。これに伴いまして、特定財源の繰入金2000万円を減額するものであります。

続きまして同じページからとなります。新型コロナウイルス感染症対策中小企業者等経営安定支援事業1299万5000円の増額につきましては、新型コロナウイルス感染症第3波の拡大により大きな影響を受けている市内事業者等の事業継続、経営安定、消費喚起及び経済を下支えし、市内経済を活性化させるために必要な経費を計上しております。

令和3年度から進めます、せいよGoTo買い物キャンペーン商品券事業として、市内全世帯に1世帯当たり1万円の商品券を配布し、令和3年4月1日から使用できる商品券事業を進めるための準備事業に1129万5000円、内訳といたしまして、消耗品費44万7000円、印刷製本費30万6000円、通信運搬費941万2000円、商工会への業務委託料105万円、コピー使用料8万円を計上しております。さらに、同じく4月1日から使用できる商業振興商品券つながる西予飲食応援前売り券事業の第2弾を進めるための準備事業に補助金170万円を計上しております。

続きまして、51ページをお開きください。4目観光費、市観光PR事業100万円の減額につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から中止となりました、「疲れたら、愛媛なんよ。」ワンコイン観光バス負担金100万円を減額計上しております。

続きまして、同じページ、観光協会事務局運営事業(本会)285万円の減額につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響から各支部事業も中止となりましたことから、市観光協会補助金285万円を減額計上しております。

続きまして同じページ、7目産業振興事業費、第三セクター等経営管理事業85万1000円の減額につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から指定管理施設の改革に向けた取組を実施するための都市部の民間企業へ営業活動が出来なかったことから、旅費60万円を減額しております。また、「一般会計補正予算(第4号)」で決定いただきました株式会社野村町地域振興センターの債務処理に伴う保証金について、精算が完了したことによります不用額25万1000円を減額計上しております。

続きまして、ページ戻っていただきまして8ページをお開きください。令和3年度、新型コロナウイルス感染症対策観光業務委託料として債務負担行為で1000万円の限度額設定をさせていただいております。

続きまして歳入について説明させていただきます。補正予算書14ページをお開きください。12款使用料及び手数料、1項使用料、7目教育使用料、3節社会教育使用料489万円の減額のうち、経済振興課所管分としまして、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から文化の里施設の入館者が減少したことに伴い、文化の里入館料185万円、明治の授業体験料30万円を減額計上しております。

続きまして16ページをお開きください。13款国庫支出金、2項国庫補助金、5目土木費国庫補助金、3節都市計画費国庫補助金、社会資本整備総合交付金（都市再生）160万円の減額につきましては、歳出で御説明しました商店街エリア整備事業160万円を減額計上しております。

続きまして19ページをお開きください。17款繰入金、2項基金繰入金、18目地域振興基金繰入金、1節地域振興基金繰入金4533万9000円の減額のうち、経済振興課所管分としまして、歳出で御説明しました経済振興資金供給モデル事業2000万円を減額計上しております。

続きまして20ページをお開きください。32目ふるさと応援基金繰入金、1節ふるさと応援基金繰入金6053万1000円の減額のうち、経済振興課所管分としまして、歳出で御説明しました商店街エリア整備事業216万円を減額計上しております。

以上で経済振興課所管分の説明を終わります。よろしく御審議の上、御決定くださいますようお願い申し上げます。

○井関委員長

上口課長の説明は終わりました。質疑のある方は挙手の上、お願いいたします。

○宇都宮久見子委員

何点かあるんですけれども、まず1点ふるさと就業創出奨励事業の分なんですけれども、ちょっと人数が少なかったということなんですけれども、何人実績があられるんですか。

○上口経済振興課長

お答えいたします。当初新規で20名、そして継続で18名、合計38名としておりましたが、実績では新規で10名、継続で13名となりまして、不用と

なります15名分180万円を減額する内容となっております。

○宇都宮久見子委員

関連になるんですけれども、今度新規で出てる未来発展就業奨励金が出た場合はこれはなくなるんですか。一緒にされるんですか。

○上口経済振興課長

ふるさと就業の分につきましては、3年間出ますので、今年の4月から新しい未来発展の分の事業をスタートさせていただくんですけれども、並行して支払いをします。並行というか、ふるさと就業の分はふるさと就業の分で、未来の分は未来の分から、それぞれ3年間ずつという形になります。

○井関委員長

よろしいですか。

○上口経済振興課長

新規につきましては今年の4月から受け付けていきますので、未来の分は今年から3年間という形でスタートしますし、継続の、これまでのふるさと就業の方は継続が続いてる間は3年間まではお支払いをするという形になります。

○井関委員長

暫時休憩いたします。（休憩 午前9時57分）

○井関委員長

再開いたします。（再開 午前9時59分）

○信宮副委員長

50ページの経済振興資金供給モデル事業なんですけれども、問合せがなかったということで減額ということなんですけれども、これもコロナの影響があったのか、また取組に対してちょっとハードルが高過ぎたのかその辺の理由がわかっておればお聞かせください。

○上口経済振興課長

このモデル事業につきましては、平成28年度から事業がスタートしてるんですけれども、平成28年度に2件採択をされております。それで平成29年度以降につきましては具体的な相談がない状況になっておりますので、そういったニーズも少ないのかなということで、このコロナの関係ではないというふうに考えております。

○井関委員長

よろしいですか。

○宇都宮久見子委員

せいのGoTo買い物キャンペーンの商品券の分な

んですけれども、登録店舗の方は今回地域と地域じゃない分とがあると思うんですけど、どれぐらいの店舗が登録していただいてるんですか。

○上口経済振興課長

参加店舗数につきましては、2月24日、昨日現在283店舗の御協力をいただいております。以上、お答えとさせていただきます。

○井関委員長

よろしいですか。

○宇都宮久見子委員

地域の店舗が何店舗とか、それ以外の分が何店舗ってということまでは。

○上口経済振興課長

まだそこまでは整理出来てないんですけども、これから運営していく上で、必ず市外資本・市内資本で分ける必要がありますので、今後整理した上で市民の皆さんに周知をさせていただきたいと思います。

○井関委員長

ほかにございませんか。

○宇都宮俊文委員

飲食応援券やったかな、これ前もやられて本当よかった思います。店の人も喜んでもらうたし、これが1番経済対策になるんじゃないかなと。5000円が4000円ということで、結構私も使わせてもらったんですが、店が例えば50冊くれとか100冊くれとか、どういうふうな仕組みになってるんですか。

○上口経済振興課長

暫時休憩をお願いいたします。

○井関委員長

暫時休憩いたします。（休憩 午前10時02分）

○井関委員長

再開いたします。（再開 午前10時03分）

○上口経済振興課長

お答えをさせていただきます。1店舗につき125冊をお配りいたします。金額については50万円分になろうかと思います。もしそれを全部売り切った場合については、全体を調整した中でまだ商品券が残っている場合は、第1弾と同じように、後ほどまた必要なお店については配布する形になろうかと思っております。

以上答弁とさせていただきます。

○宇都宮俊文委員

ありがとうございました。本当、繰り返しです

が、これやっぱりように店のほうも宣伝してもらって、来てくださいということで、どんどん使ってもらえるといいと思いますので、よろしくお願いします。

○宇都宮久見子委員

今の関連で教えていただきたいんですけれども、第1弾のときに店舗が販売されてる券で、回収出来てない部分ってどれぐらいあるか把握はされてますか。

○上口経済振興課長

暫時休憩をお願いします。

○井関委員長

暫時休憩いたします。（休憩 午前10時04分）

○井関委員長

再開いたします。（再開 午前10時14分）

○上口経済振興課長

それではお答えをさせていただきます。換金につきましては、1500万円の予算のうち、2月上旬現在で1409万円、換金率は93.9%となっております。換金は毎月いっぱいという形になっております。

以上答弁とさせていただきます。

○井関委員長

ほかにございませんか。ないようでしたら質疑を終結といたします。

お諮りいたします。議案第13号「令和2年度西予市一般会計補正予算（第12号）」のうち、経済振興課所管分につきまして、可決決定することに賛成の委員の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

挙手全員でございます。よって、当委員会としては可決決定することに決しました。

暫時休憩いたします。（休憩 午前10時15分）

○井関委員長

再開いたします。（再開 午前10時28分）

次に建設部所管分に移っていききたいと思います。建設部長の挨拶を。

○清水建設部長

挨拶を行う。

○井関委員長

それでは上下水道課所管分に入りたいと思います。ちょっと変則になりますが、関連性がございますので、各議案について一般会計の補正予算についても説明を受けたいと思います。

まず議案第17号「令和2年度西予市農業集落排

水事業特別会計補正予算（第3号）」について、議案第13号の一般会計補正予算の説明も含めてお願いしたいと思います。松下課長の説明を求めます。

○松下上下水道課長

議案第17号「令和2年度西予市農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）」につきまして、議案第13号「令和2年度西予市一般会計補正予算（第12号）」上下水道課所管分と関連がございますので一括して御説明申し上げます。今回の補正は、事業費の年度末精算に当たり不用額等の調整が主なものであります。

農業集落排水事業特別会計補正予算の1ページをお開きください。今回の補正によりまして、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ1268万円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ3億5744万7000円としております。

7ページをお開きください。歳出につきましては、1款事業費、1項1目施設管理費について、各排水施設維持管理事業における10節需用費の光熱水費及び修繕料、12節委託料として機械、機器保守点検委託料及び汚泥運搬委託料、26節公課費を合計で1268万円減額し、補正後1億8716万1000円としております。2款1項公債費、1目元金につきましては特定財源内訳の調整のみを行っております。

6ページをお開きください。歳入につきましては、2款分担金及び負担金、2項負担金、1目農業集落排水事業負担金では加入負担金を394万円増額し、補正後494万円に、6款1項繰入金、1目農業集落排水事業繰入金では一般会計繰入金を施設管理費及び市債元利償還金合わせて1662万円減額し、補正後2億3438万3000円としております。この一般会計繰入金1662万円を減額することにより、一般会計予算も補正されております。

一般会計補正予算書の47ページをお開きください。6款農林水産業費、1項農業費、3目農業振興費、27節繰出金が同額の1662万円減額となっております。

以上で説明とさせていただきます。よろしく御審議の上、御決定くださいますようお願い申し上げます。

○井関委員長

松下課長の説明は終わりました。質疑のある方は挙手の上、よろしくお願いします。よろしいで

すか。ないようでございますので質疑を終結いたします。

お諮りいたします。議案第17号「令和2年度西予市農業集落排水特別会計補正予算（第3号）」につきまして、可決決定することに賛成の委員の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

挙手全員でございます。よって当委員会としては、可決決定することに決しました。

次に、議案第18号「令和2年度西予市水道事業会計補正予算（第1号）」につきまして、これも同様に、議案第13号と一緒に説明をお願いしたいと思います。松下課長の説明を求めます。

○松下上下水道課長

議案第18号「令和2年度西予市水道事業会計補正予算（第1号）」につきましては、議案第13号「令和2年度西予市一般会計補正予算（第12号）」上下水道課所管分と関連がございますので一括して御説明申し上げます。今回の補正の主なものは、決算見込みに基づき収益的収支及び資本的収支について減額するものであります。総則につきましては、本会議の提案理由において説明いたしておりますので割愛させていただき、収益的収入及び支出から御説明申し上げます。

水道事業会計補正予算書の12ページをお開きください。収益的支出について、1款水道事業費用、1項営業費用のうち、4目総係費では、職員1名減による減額及び災害に備える時間外勤務手当の増額に伴い、人件費の調整を行い588万3000円を減額して、補正後1億3080万5000円としております。5目減価償却費では、前年度決算が確定したことにより211万8000円を減額し、補正後2億8060万円に、6目資産減耗費では固定資産除却費として3000万円を減額し、補正後395万4000円としております。

11ページをお開きください。収益的収入について、1款水道事業収益、1項営業収益では、1目給水収益、1節水道料金を実績見込みにより660万円減額するなど、補正後6億3656万9000円としております。2項営業外収益では、2目1節水道加入金を実績見込みにより214万5000円増額、6目長期前受金戻入を予定していた工事が完成しなかったため2997万3000円減額するなど、補正後7943万5000円としております。

次に、資本的収入及び支出について御説明申し

上げます。14ページをお開きください。資本的支出について、1款資本的支出、1項建設改良費では、1目送配水等施設費、34節工事請負費を、工事が実施出来なかったため4952万8000円減額し、補正後2億8366万6000円としております。

13ページをお開きください。資本的収入について、1款資本的収入、1項負担金では、1目工事負担金、3節配水管移設工事補償金では、県道伊延東多田線改良工事に伴う県補償金が確定したため1274万5000円を増額し、補正後1434万5000円としております。3項補助金では、1目1節国庫補助金を859万1000円減額。3目他会計補助金、1節一般会計補助金では、工事が実施出来なかったため2555万1000円を減額し、補正後7635万3000円としております。この一般会計と補助金の合計額2559万8000円を減額することにより、一般会計予算も補正されております。

一般会計補正予算書の45ページをお開きください。4款衛生費、4項水道費、1目水道費、27節繰出金が増額の2559万8000円減額となっております。

以上で説明とさせていただきます。よろしく御審議の上、御決定くださいますようお願い申し上げます。

○井関委員長

松下課長の説明は終わりました。質疑のある方は挙手の上、お願いいたします。

○信宮副委員長

14ページの送配水等施設費4952万8000円の減額が、工事が出来なかったことによつての減額ということだったんですけれども、どういう理由でこの工事が出来なかったのか説明ください。

○松下上下水道課長

この工事は平成30年7月豪雨で被災した下川地区の災害復旧工事のことです。現在林道の災害復旧工事をまだやっておる状態で、それに絡んで水道の災害復旧工事もうやらないけんですが、一緒にやることが出来ないのでもうしても水道のほうが後になってしまいます。それで今年度は林道がまだやっている状態なので、今回落とさせていただいて、令和3年度に実施したいと考えております。

○井関委員長

ほかにごいませんか。よろしいですか。ないようでしたら質疑を終結いたします。

お諮りいたします。議案第18号「令和2年度西予市水道事業会計補正予算（第1号）」につきまして、可決決定することに賛成の委員の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

挙手全員でございます。よつて当委員会としては可決決定することに決しました。

次に、議案第19号「令和2年度西予市簡易水道事業会計補正予算（第1号）」につきまして、議案第13号の一般会計補正予算とともに説明を求めたいと思います。

○松下上下水道課長

議案第19号「令和2年度西予市簡易水道事業会計補正予算（第1号）」につきましては、議案第13号「令和2年度西予市一般会計補正予算（第12号）」上下水道課所管分と関連がございますので一括して御説明申し上げます。今回の補正の主なものは、決算見込みに基づき収益的収入を増額し営業費用を減額するほか、資本的収支を減額するものであります。総則につきましては、本会議の提案理由において説明いたしておりますので割愛させていただき、収益的収入及び支出から御説明申し上げます。

簡易水道事業会計補正予算書の15ページをお開きください。収益的支出について、1款簡易水道事業費用、1項営業費用では、1目原水及び浄水費、2目配水及び給水費において21節修繕料を合計107万9000円減額しております。4目総係費では、実績見込みにより人件費を調整し203万6000円増額しております。

16ページをお開きください。5目減価償却費では、前年度決算が確定したことにより6,000円を増額。6目資産減耗費では、資産処分を行わなかったため100万円を減額し、補正後1億4178万4000円としております。

14ページをお開きください。収益的収入について、1款簡易水道事業収益、1項営業収益では3目その他の営業収益を5万8000円増額し、補正後5844万7000円としております。2項営業外収益では2目水道加入金を30万円増額、3目補助金の一般会計補助金148万1000円増額、8目雑収入を56万2000円増額するなど、補正後7340万円としております。

次に、資本的収入及び支出について御説明申し上げます。18ページをお開きください。資本的支

出について、1款資本的支出、1項建設改良費、1目送配水等施設費、34節工事請負費では、工事を行わなかったため593万円減額しております。

17ページをお開きください。資本的収入について、1款資本的収入では、3項補助金、3目他会計補助金、1節一般会計補助金についても工事を行わなかった分として59万8000円を減額し、補正後560万3000円としております。この一般会計補助金等の合計額91万9000円を増額することにより、一般会計予算も補正されております。

一般会計補正予算書の45ページをお開きください。4款衛生費、4項水道費、1目水道費、27節繰出金が同額の91万9000円増額となっております。

水道事業で最後になりますが、給水人口100人以下の県条例水道等を対象にした事業の補正予算について御説明申し上げます。

一般会計補正予算書の45ページをお開きください。支出につきまして、4款衛生費、4項1目水道費、事業概要の3段目と4段目、県条例水道等施設整備事業424万円減額、県条例水道等維持管理事業770万円減額をしております。施設整備事業では、実績見込みにより12節委託料、14節工事請負費を合わせて424万円減額しております。維持管理事業では、14節工事請負費について、今年度工事を実施出来なかったため770万円減額しております。

収入につきましては、14ページをお開きください。11款分担金及び負担金、1項分担金、4目衛生費分担金、1節水道費分担金、工事が実施出来なかったため県条例水道等整備事業費分担金234万5000円を減額しております。

20ページをお開きください。17款繰入金、2項基金繰入金、39目県条例水道等基金繰入金は、工事が実施出来なかったため328万円減額しております。

23ページをお開きください。20款市債、1項市債、9目衛生債、3節水道債は、記載金額の調整のため50万円減額しております。

以上で説明とさせていただきます。よろしく御審議の上、御決定くださいますようお願い申し上げます。

○井関委員長

課長の説明は終わりました。質疑のある方は举手の上、お願いします。ございませんか。ないようでございますので、質疑を終結といたします。

お諮りいたします。議案第19号「令和2年度西予市簡易水道事業会計補正予算（第1号）」につきまして、可決決定することに賛成の委員の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

挙手全員でございます。よって、当委員会としましては可決決定することに決しました。

続きまして、議案第20号「令和2年度西予市公共下水道事業会計補正予算（第2号）」につきまして、これも関連がございますので、議案第13号の一般会計補正予算も一緒に説明を受けたいと思います。松下課長の説明を求めます。

○松下上下水道課長

議案第20号「令和2年度西予市公共下水道事業会計補正予算（第2号）」につきましては、議案第13号「令和2年度西予市一般会計補正予算（第12号）」上下水道課所管分と関連がございますので、一括して御説明申し上げます。今回の補正は、決算見込みに基づく不用額等の調整が主なものであります。総則につきましては、本会議の提案理由において説明いたしておりますので割愛させていただき、収益的収入及び支出から御説明申し上げます。

公共下水道事業会計補正予算書の17ページをお開きください。収益的支出について、1款下水道事業費用、1項営業費用では、実績見込みにより、1目管渠費、22節修繕費、3目処理場費、15節光熱水費、電気代、19節委託料、4目総係費、11節報償費、19節委託料、5目減価償却費、44節有形固定資産減価償却費を合計1325万2000円減額し、補正後4億3710万9000円としております。2項営業外費用では、1目支払利息及び企業債取扱諸費、50節企業債利息を63万8000円減額し、補正後4467万2000円に。3項特別損失では、5目63節その他特別損失310万円を減額し、補正後233万2000円としております。

16ページをお開きください。収益的収入について、1款下水道事業収益、1項営業収益では、1目1節下水道使用料を実績見込みにより623万円増額し、補正後1億1132万5000円としております。2項営業外収益では、2目他会計負担金、1節一般会計負担金、3目他会計補助金、1節一般会計補助金、5目1節長期前受金戻入を、実績見込みにより合計313万5000円減額し、補正後3億9086万4000円としております。

次に、資本的収入及び支出について御説明申し上げます。

19ページをお開きください。資本的支出について、1款資本的支出、1項建設改良費、6目建設改良事務費、3節賞与引当金繰入額、及び7節法定福利費引当金繰入額を合計192万円減額し、補正後1億7856万円としております。

18ページをお開きください。資本的収入について、1款資本的収入、4項分担金及び負担金、2目受益者負担金を実績見込みにより420万3000円増額し、補正後1931万円としております。一般会計負担金及び補助金の合計額197万4000円を減額することにより、一般会計予算も補正されております。

一般会計補正予算書の53ページをお開きください。8款土木費、5項都市計画費、2項公共下水道費、27節繰出金が同額の197万4000円減額となっております。

下水道事業で最後となりますが、浄化槽設置整備補助事業について御説明申し上げます。

一般会計補正予算書の42ページをお開きください。4款衛生費、1項保健衛生費、4目環境衛生費のうち、浄化槽設置整備補助事業費を157万1000円減額しております。43ページの18節負担金補助及び交付金、浄化槽設置整備事業補助金の減額であります。これは浄化槽の設置基数が当初見込みよりも少なかったことによるものであります。これによりまして、歳入財源の補正も行っております。

予算書の15ページをお開きください。13款国庫支出金、2項国庫補助金、2目衛生費国庫補助金、1節保健衛生費国庫補助金のうち、循環型社会形成推進交付金を340万3000円減額しております。

17ページをお開きください。14款県支出金、2項県補助金、3目衛生費県補助金、1節保健衛生費県補助金、小型合併浄化槽設置整備事業費県補助金を109万9000円減額し、19款諸収入、5項4目雑入、4節衛生費雑入として214万7000円を増額しております。これは、省エネ型浄化槽システム導入推進事業における全国浄化槽団体連合会からの二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金であります。

以上で説明とさせていただきます。よろしく御審議の上、御決定くださいますようお願い申し上げます。

○井関委員長

松下課長の説明は終わりました。質疑のある方は挙手の上、お願いいたします。ございませんか。よろしいですかね。ないようですので以上で質疑を終結といたします。

お諮りいたします。議案第20号「令和2年度西予市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）」につきまして、可決決定することに賛成の委員の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

挙手全員でございます。よって当委員会としては、可決決定することに決しました。

続いてお諮りをいたします。別々に説明をいただきましたが、議案第13号「令和2年度西予市一般会計補正予算（第12号）」につきまして、可決決定することに賛成の委員の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

挙手全員でございます。よって、議案第13号につきましても可決決定することと決定いたしました。

暫時休憩をいたします。（休憩 午前10時59分）

○井関委員長

再開いたします。（再開 午前11時05分）

最後の課となります、建設部建設課所管分に移りたいと思います。議案第13号「令和2年度西予市一般会計補正予算（第12号）」建設課所管分につきまして三瀬課長の説明を求めます。

○三瀬建設課長

それでは議案第13号「令和2年度西予市一般会計補正予算（第12号）」建設課所管分について御説明を申し上げます。

歳出でございますが、予算書52ページをお開きください。8款土木費、1項土木管理費、1目土木総務費、白水観音水トウファ保全給水施設維持管理事業において、需用費、光熱水費でございます。74万6000円を減額しております。これは、本年度の精算見込みによる給水ポンプ施設の電気料を減額するものでございます。

続きまして8款土木費、1項土木管理費、2目急傾斜崩壊防災対策事業費、がけ崩れ防災対策事業におきまして、委託料211万3000円、工事請負費1498万9000円、合計では1710万2000円でございますが、この額を減額するものでございます。これは、市内工事の発注状況及び完成並びに生産見込

みが立たないということによりまして、1カ所を次年度以降に延期、そして3カ所につきましては設計変更、これは出来高によるものでございます。出来高精査等により不要となった工事費を減額するものでございます。委託料におきましては当初8カ所を予定しておりましたが、4カ所を取下げということの減額でございます。

次に、8款土木費、2項道路橋梁費、1目道路橋梁総務費、県営道路事業負担金事業におきまして負担金304万7000円を減額します。これは本年度に県が実施する市内の道路建設事業費の精査に伴う負担金の減額補正でございます。本年度の実績といたしましては、市内12路線1億4946万円の負担率7%ということで、総額で1046万2200円を負担金として納入する予定でございます。

続きまして予算書52ページから53ページにわたるわけでございますが、同じく8款2項3目の道路新設改良費、市道下高野子線改良事業、すてきな集落整備事業（道路分）、市道平岩線改良事業におきまして工事費2050万円の減額でございます。これは市単独事業で進めておりました下高野子線の改良事業、これは城川地区の下高野線でございますが、その工事を国庫補助事業に組み入れることになりましたので、250万円が減額となったものでございます。

次に国道378号明浜地区でございますが、御存じのように俵津バイパスの完成に伴いまして、元の国道のところでございますが、市へ譲与予定ということになっております。その旧国道の排水路改修を、すてきな集落整備事業、これは合併特例債の事業でございますが、それで当初市のほうで直すように考えておりましたが、この工事を市に譲与する前に県で対応しようということになったために、その工事費500万円を減額するものでございます。

次に市道平岩線の改良工事、これは城川でございます。これは工種を変更せられてもらうことになりました。これは補強土壁工という工事でございます。今年度の事業費1300万円を落としましてその分来年度に行うものでございます。合計で2050万円の減額。その予算書との2372万円との差額は人件費322万円でございます。

続きまして、8款土木費、3項河川費、2目河川維持費、河川維持事業におきまして、需用費、修繕料を150万円、そして使用料及び賃借料、これ

は主に重機借上料でございます、これを100万円、そして工事請負費、これは市単独の工事請負費でございますが、これを100万円減額するようにしております。これは地域内の建設業者の持ち工事が多くて、計画しておりました年度内の修繕、土砂撤去の重機借り上げ、工事請負費、市単の工事請負費ですが、これらの発注のめどが立たないための減額処理でございます。財源はともに一般財源でございます。

次に、8款土木費、5項都市計画費、1目都市計画総務費、都市計画策定管理事業におきまして報償費21万5000円を減額いたします。これは講師謝金の額が確定したことに伴い報償費が不要となったため減額するものでございます。

続きまして54ページをお開きください。8款土木費、5項都市計画費、5目都市再生整備計画事業費、野村地区都市再生整備計画事業におきまして96万2000円の減額でございます。これは、野村地区の都市再生整備計画策定委託業務の契約額が確定したことにより委託料の減額をするものでございます。

次に、8款土木費、6項住宅費、1目住宅管理費、地域住宅交付金事業におきまして2250万1000円の減額でございます。これはただいま計画しております一ノ瀬団地の第1期工事の用地取得費の減額でございます。

同じく8款土木費、6項住宅費、1目住宅管理費、民間建築物アスベスト対策事業におきまして25万円の減額でございます。これはアスベスト対策調査補助金の減額ということになります。今年もアスベストの対策補助金、調査委託料について全額国費でございますが、今年も要望といいますか申請がなかったということで減額させてもらいたいと思います。

同じく8款土木費、6項住宅費、1目住宅管理費で住宅リフォーム事業におきまして247万8000円の減額でございます。これは9月議会におきまして620万1000円の増額補正を御承認いただきましたが、予算通過後に該当される申請者の方に本申請の提出を依頼といいますか、本申請を提出してくださいねと連絡いたしましたら、もう既に待たなくて着工されておる案件がございまして、それでやむなく申請を取りやめられたり、本申請の審査の段階で対象外となった方がいらっしゃったということで、これだけの金額が減額とい

うこととでございます。

同じく、今度は危険空家除却事業でございますが、この事業におきまして320万円の減額でございます。これは当初35件掛ける1件当たり80万円の補助金、除却の補助金がありますが、2800万円で予算計上しておりましたが、結局国の内示額が、35件要望しておりましたが31件になったことにより、80万円掛ける4件分の減額補正ということとでございます。

次に、同じく8款土木費、6項住宅費、1目住宅管理費でございますが、災害公営住宅整備事業におきまして2685万9000円の減額でございます。これは明許繰越分の工事費とともに今回当初予算に計上しておりましたが、繰越予算の工事費内で全ての工事が収まるめどが立ったということでこの額2685万9000円を減額させてもらうということとでございます。

続いて、65ページをお願いいたします。11款災害復旧費、6項公共土木施設災害復旧費1目道路橋梁河川災害復旧費、道路橋梁河川災害復旧事業（現年度）の予算におきまして7300万円を減額であります。これは今年度におきましても、入札が成立しないほど市内業者の手持ち工事が多い現状を踏まえまして、予算を今回落とすことで来年度に組替えをさせてもらいたいということとでございます。

続いて道路橋梁河川災害復旧事業（過年度分）におきまして254万3000円の増額でございます。これは、平成30年災害の18件の工事費の変更設計と令和元年災の8件の減額。これは減額させてもらって令和3年度の当初予算に計上予定でございます。これらの相殺によりまして最終的に工事請負費が254万3000円の増額となるものでございます。

以上3月補正予算の御説明とさせていただきます。御審議のほどよろしくお願い申し上げます。

○井関委員長

三瀬課長の説明は終わりました。質疑のある方は挙手の上、お願いいたします。

○森川委員

54ページの野村町の都市計画業務委託料ですが、委託先はどこになるんやったかな。

○三瀬建設課長

都市計画の都市再生整備計画策定委託業務の相手方でございますが、宇和島市に営業所がありま

す、株式会社エイト日本技術開発宇和島営業所の営業所長森井一正氏と契約を結んでおるところでございます。

○井関委員長

よろしいですか。

○森川委員

本社は。

○井関委員長

暫時休憩いたします。（休憩 午前11時20分）

○井関委員長

再開いたします。（再開 午前11時20分）

○三瀬建設課長

ただいまのエイト日本技術開発宇和島営業所と申し上げましたが、本社は岡山県にございます。以上でございます。

○井関委員長

ほかにございませんか。

○宇都宮俊文委員

関連になります。予算だけのことじゃないんですが、災害があつてからずっと業者が間に合わんという状態続いているんですが、ざっくり見通しとして2年後、3年後、大体それぐらいには元に戻るんじゃないかなと私は思うんやけど、見通しはどんなような様子ですか。

○三瀬建設課長

今現在集計しとる分のことを御説明させてもらったらと思います。今発注件数別で平成30年7月の分の現場115件でございます。それで発注件数別では、平成30年度予算は62件中62件の発注が出来ておりまして100%。令和元年度予算分が35件の分の31件、88.6%の発注率でございます。令和2年度分については18件でございます。そのうち2件が発注出来ておりまして11.1%ということとでございます。115件中95件が発注済みでございまして発注率は82.6%になっております。

工事完成率につきましては、平成30年度分は80.6%、令和元年度は51.4%、令和2年度発注の分はまだ完成がございません。トータルで完成率は59.1%の状況でございます。ただ、これは1月末現在の状況でございますので、御質問のようにそのあとも状況を確認しながら発注をしております、2月2日に令和元年度分の4件、2月24日に令和2年度分の3件を入札しておりますので、2月分の発注7件を全部入れますと、全体で115件分のうちの102件が発注できるということと

88.7%ということでございます。

ですから、予測的には未だにやっぱり各市内業者の手持ちが多い状況ですので、また市の工事だけでなく県の工事もたくさん抱えておられますので、何とか令和3年度中には完了させたいという気持ちでおるところでございます。

以上でございます。

○井関委員長

ほかにございませんか。よろしいですか。ないようでございますので、以上で質疑を終結といたします。

お諮りいたします。議案第13号「令和2年度西予市一般会計補正予算（第12号）」のうち、建設課所管分につきまして、可決決定することに賛成の委員の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

挙手全員でございます。よって当委員会としては、可決決定することに決しました。

○信宮副委員長

御起立ください。以上をもちまして産業建設常任委員会を終了いたします。

（散会 午前11時25分）

西予市議会委員会条例第30条第1項の規定によりここに署名する。

西予市議会産業建設常任委員長